

- 30:16 今、私は心を自分に注ぐ。
悩みの日に私は捕えられた。
- 30:17 夜は私の骨を私からめぐりと、
私をむしばむものは、休まない。
- 30:18 それは大きな力で、
私の着物に姿を変え、
まるで長服のように
私に巻きついている。
- 30:19 神は私を泥の中に投げ込み、
私はちりや灰のようになった。
- 30:20 私はあなたに向かって呼びますが、
あなたはお答えになりません。
私が立っていても、
あなたは私に目を留めてくありません。
- 30:21 あなたは、私にとって、
残酷な方に変わられ
、御手の力で、私を攻めたてられます。
- 30:22 あなたは私を吹き上げて風に乗せ、
すぐれた知性で、
私をきりもみにされます。
- 30:23 私は知っています、
あなたは私を死に帰らせ、
すべての生き物の集まる家に
帰らせることを。
- 30:24 それでも、廃墟の中で
人は手を差し伸べないだろうか。
その衰えているとき、
助けを叫ばないだろうか。
- 30:25 私は不運な人のために
泣かなかっただろうか。
私のたましいは貧しい者のために
悲しまなかつただろうか。
- 30:26 私が善を望んだのに、悪が来、

- 光を待ち望んだのに、暗やみが来た。
- 30:27 私ののはらわたは、
休みなく煮えたぎる。
悩みの日が私に立ち向かっている。
- 30:28 私は、日にも当たらず、
泣き悲しんで歩き回り、
つどいの中に立って助けを叫び求める。
- 30:29 私はジャッカル兄弟となり、
だちょうの仲間となった。
- 30:30 私の皮膚は黒ずんではげ落ち、
骨は熱で焼けている。
- 30:31 私の立琴は喪のためとなり、
私の笛は泣き悲しむ声となった。

骨がめぐりとられる苦しみがかきつき、全能の神に攻めたてられるヨブは、惨めさも通り越して、自分をさげすむ人々にさえ助けを求めます。皮膚がはげ落ち、骨が焼けるからです。よくも死を選ばなかったと思うくらいです。

ヤコブ書には「5:11 見なさい。耐え忍んだ人たちは幸いであると、私たちは考えます。あなたがたは、ヨブの忍耐のことを聞いています。また、主が彼になされたことの結末を見たのです。主は慈愛に富み、あわれみに満ちておられる方だということです。」とあります。

ヨブの忍耐が多く迫害に苦しむクリスチャンたちを励ましたのです。すべては主の御手野中にあるのですから、希望のない苦しみはありません。また意味のない苦しみはありません。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

